

この夏休みに、就職活動準備で取り組みたいことは「自己分析」が最多。 「選考が始まる前に就活の軸を定めたい」の声

株式会社学情（本社：東京都中央区）は、2026年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「夏休みに取り組みたいこと」について調査しました。夏休み中に「就職活動準備」で取り組みたいことは、「自己分析」が最多。次いで、「インターンシップ参加」、「業界研究」が続きました。「選考が始まる前に就活の軸を定めたい」「夏休み中に就活を進め、できれば早期選考にも繋げていきたい」「インターンシップに参加する企業を中心に業界・企業研究を進めたい」「この夏休みでどれだけ情報を集められるかが鍵になると考えている」といった声が寄せられています。「就職活動準備以外」で取り組みたいことは、「アルバイト」「資格取得のための勉強」「大学の勉強」の順に回答を集めました。

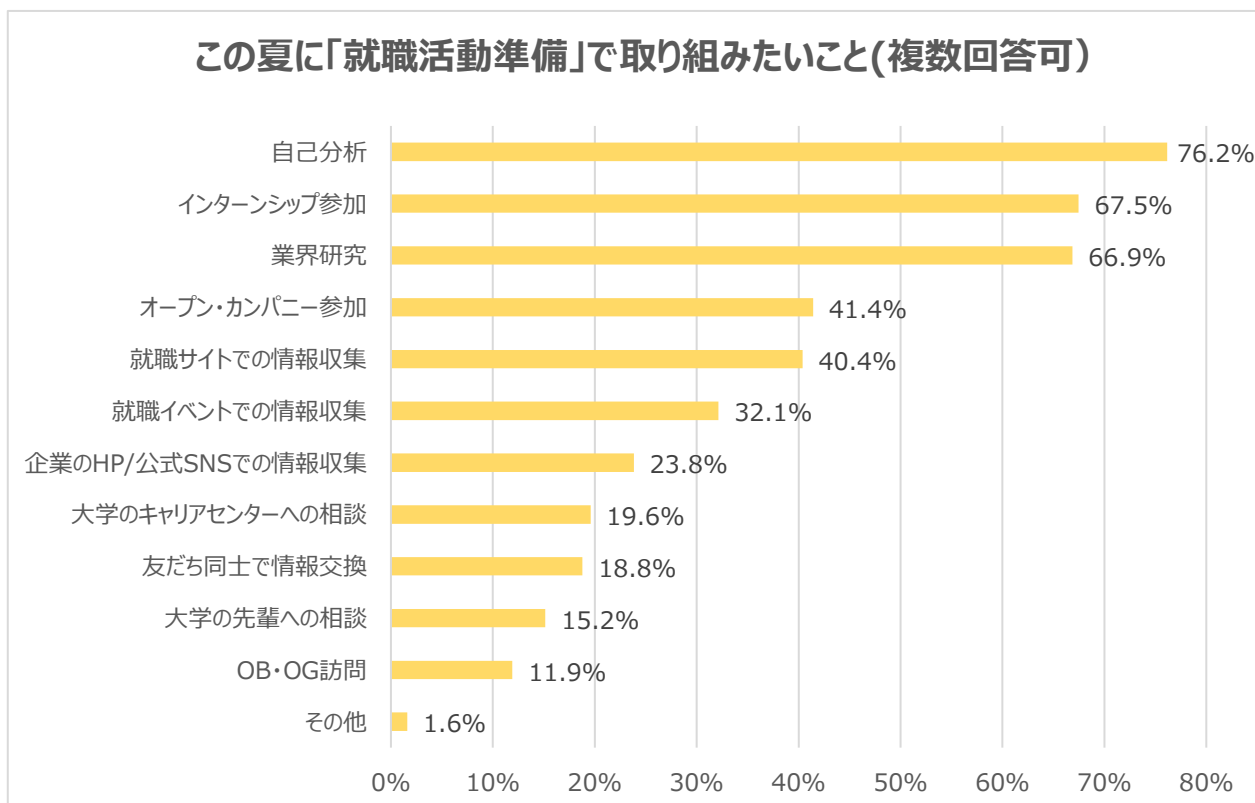
【TOPICS】

- (1) 夏休みに「就職活動準備」で取り組みたいことは、「自己分析」が最多
- (2) 夏休みに「就職活動準備以外」で取り組みたいことは、「アルバイト」が最多

【調査の背景】

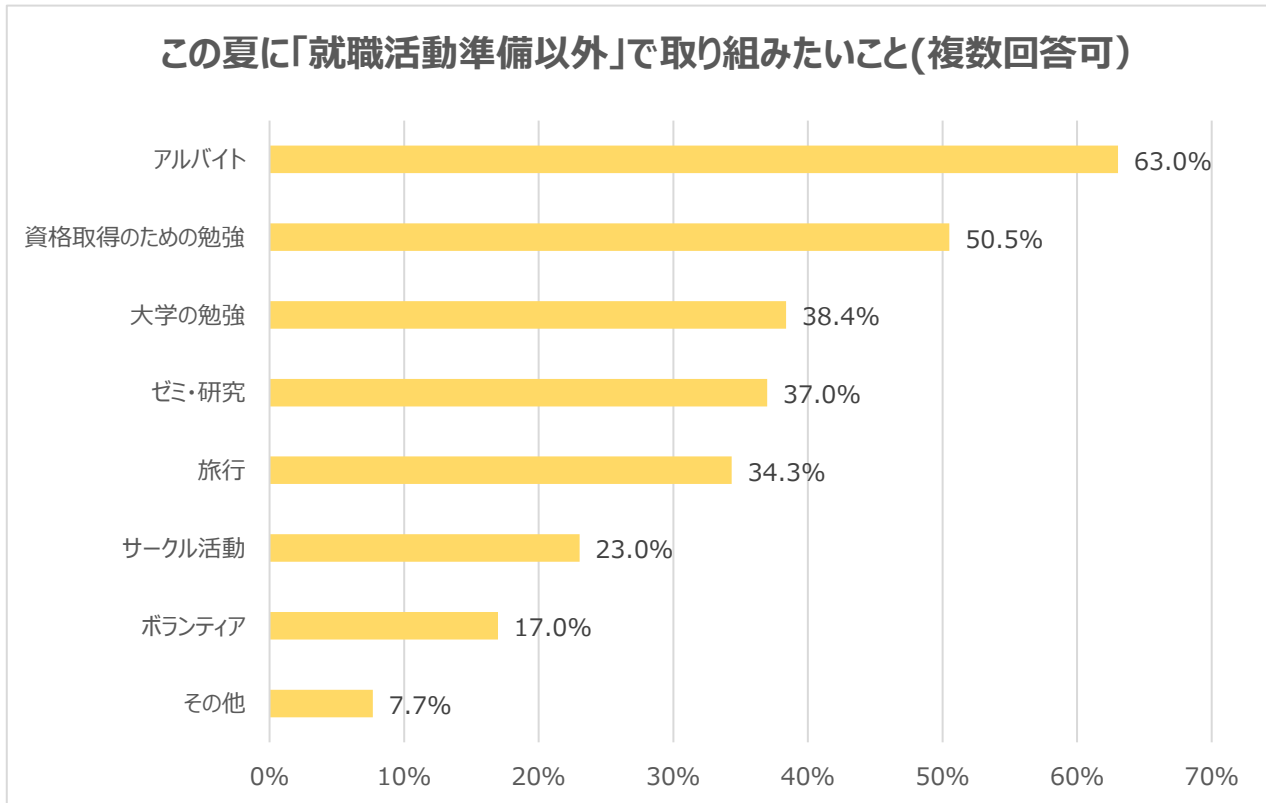
2025年卒採用からは、「長期休暇中に実施」「開催日数5日以上」「開催日数の半数以上は、職場での就業体験を実施」などの一定の条件下で、インターンシップと採用の連携が可能になった他、企業セミナーやグループワークなどのプログラムを実施する「オープン・カンパニー」というカテゴリが新設されました。「長期休暇」にあたる夏休みに取り組みたいことについて、2026年卒学生にアンケートを実施しました。

- (1) 夏休みに「就職活動準備」で取り組みたいことは、「自己分析」が最多



夏休み中に「就職活動準備」で取り組みたいことは、「自己分析」が76.2%で最多。次いで、「インターンシップ参加」67.5%、「業界研究」66.9%が続きました。「選考が始まる前に就活の軸を定めたい」「夏休み中に就活を進め、できれば早期選考にも繋げていきたい」「インターンシップに参加する企業を中心に業界・企業研究を進めたい」「この夏休みでどれだけ情報を集められるかが鍵になると考えている」といった声が寄せられました。

(2) 夏休みに「就職活動準備以外」で取り組みたいことは、「アルバイト」が最多



夏休み中に「就職活動準備以外」で取り組みたいことは、「アルバイト」が63.0%で最多。次いで、「資格取得のための勉強」50.5%、「大学の勉強」38.4%が続きました。「就職活動にもお金が必要なので、アルバイトをして貯金をおきたい」「将来英語を使って仕事をしたいので、TOEICの点数を上げたい」「専門的な知識を身につけて就活に臨みたい」「ガクチカにつながるゼミの研究やボランティアに力を入れたい」などの声が上がりました。

■調査概要

- 調査期間：2024年7月17日～2024年7月23日
- 調査機関：株式会社学情
- 調査対象：「あさがくナビ2026（ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1）」へのサイト来訪者
- 有効回答数：495件
- 調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■株式会社学情とは

株式会社学情は、「つくるのは、未来の選択肢」をパーパスに、20代社会人・学生の転職・就職を支援するサ

ービスを提供しています。一貫してキャリアの起点となる「初めての転職」「就職」を支援。これからの担う世代にひとつでも多くの選択肢を示すことで、働き手・企業・社会の未来に貢献していきます。

[東証プライム上場・経団連加盟企業／主な提供サービス：20代専門転職サイト「Re就活」、スカウト型就職サイト「あさがくナビ」、合同企業セミナー「転職博」「就職博」、転職エージェント「Re就活エージェント」]

■お問い合わせ先

株式会社学情 経営企画室 広報担当

東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 9階

TEL：03-6775-4819（直通） FAX：03-6263-9033

メール：press@gakujo.ne.jp

コーポレートサイト：<https://company.gakujo.ne.jp/>

株式会社学情のプレスリリース一覧：https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/13485